

(大腸がん003)FOLFIRI・セツキシマブ
化学療法登録書

①③閉鎖式パル輸液セット
(フィルター付)

薬剤部調製用(医師は投与量入力不要)

患者ID @PATIENTID

患者氏名 @PATIENTNAME

診療科 @USERSECTION 医師名 @USERNAME

レジメン開始予定日(必ず入力) 年 月 日

アービタックス・FOLFIRI		14日/1コース	
		次コース	
	day1	day8	day15
アービタックス	↓	↓	↓
カンプト	↓		↓
レボホリナート	↓		↓
5-FU	↓		↓
【参考】			
アービタックス	初回投与量400mg/m ² 、維持投与量250mg/m ²		
レボホリナート	200mg/m ² /day		
カンプト	150~180mg/m ² /day → 初期設定150mg/m ²		
5-FU	急速静注: 400mg/m ² /day 持続静注: 2400mg/m ² /day		

*アービタックス: 初回は生理食塩液500mlで120分投与、2回目以降は250mlで60分投与

*レジメン開始後、投与スケジュール変更(休薬・減量等)コメント欄

*メインルート、側管ともに点滴ポンプを使用すること。

※①③day1のイメンド(125mg)は処置、day2・day3のイメンド(80mg)は処方

①FOLFIRI+セツ初回

Rp.	レスタミンコーワ錠 イメンド	5錠 125mg	内服処置 内服処置	
Rp.1	生理食塩液 グラニセトロン1mg デキサート	100ml 1A 1A	30分	点滴
Rp.2	生理食塩液 アービタックス	500ml ()mg	2時間	点滴
Rp.3	生理食塩液	100ml	1時間	点滴
Rp.4	5%ブドウ糖 レボホリナート	250ml ()mg	2時間	点滴
Rp.5	5%ブドウ糖 カンプト	250ml ()mg	2時間	点滴
Rp.6	5%ブドウ糖 5-FU	100ml ()mg	15分	急速静注
Rp.7	生理食塩液	50ml	15分	点滴
Rp.8	生理食塩液50ml 5-FU	50ml★ ()mg	46時間持続	インフューザーポンプより 7病日に休薬完了

Rp.4とRp.5 同時に開始

②セツのみ2回目以降

Rp.	レスタミンコーワ錠	5錠	内服処置
Rp.1	生理食塩液 デキサート	100ml 2A	30分 点滴
Rp.2	生理食塩液 アービタックス	250ml ()mg	1時間 点滴
Rp.3	生理食塩液	100ml	1時間 点滴

7病日に休薬完了

③FOLFIRI+セツ2回目以降

Rp.	レスタミンコーワ錠 イメンド	5錠 125mg	内服処置 内服処置	
Rp.1	生理食塩液 グラニセトロン1mg デキサート	100ml 1A 1A	30分 点滴	
Rp.2	生理食塩液 アービタックス	250ml ()mg	1時間 点滴	
Rp.3	生理食塩液	100ml	1時間 点滴	
Rp.4	5%ブドウ糖 レボホリナート	250ml ()mg	2時間 点滴	
Rp.5	5%ブドウ糖 カンプト	250ml ()mg	2時間 点滴	
Rp.6	5%ブドウ糖 5-FU	100ml ()mg	15分	急速静注
Rp.7	生理食塩液	50ml	15分	点滴
Rp.8	生理食塩液50ml 5-FU	50ml★ ()mg	46時間持続	インフューザーポンプより 7病日に休薬完了

Rp.4とRp.5 同時に開始

★[(フリーコメント)生食で全量100mlにする]→薬剤部で生食を必要量採り、全量100mlに調整する
全量を変更する場合は、★の生食の投与量を変更し、フリーコメントを削除する